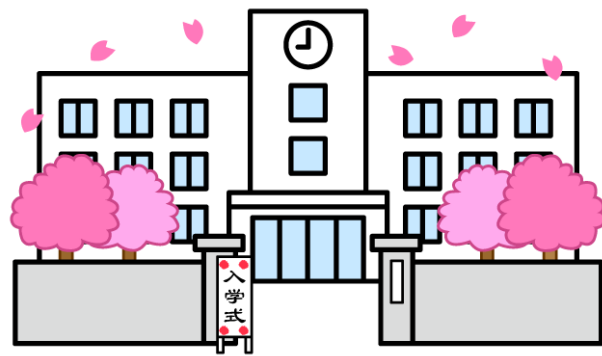


令和6年度

入学の手引き

I 入学にあたって (p.1~2)



1 入学前のしつけ



①名前のこと

- ▶自分の名前を、はっきり言うことができる。
- ▶自分の名前が読めて、分かる。



②話す・聞く

- ▶ 自分の言いたいことを、先生や友達に言うことができる。
- ▶ 名前を呼ばれたら「はい」と返事ができる。
- ▶ 幼児語ではない言葉を遣うことができる。
- ▶ 「おはようございます」「さようなら」などの挨拶ができる。
- ▶ いすに座って先生の話聞くことができる。


③自分のことは自分でする。

- ▶手を洗って、ハンカチでふくことができる。
- ▶うがいができる。
- ▶**用便が一人でできる（和式でもできる）。**
- ▶鼻をかむことができる。
- ▶自分の持ち物が分かる。
- ▶一人で洋服を脱いだり着たりできる。
- ▶傘をさすこと、閉じることができる。束ねてとめることもできる。（折り畳み傘も）
- ▶箸を正しく持って使うことができる。





小学校

学び方スタンダード

「小学生 学び方スタンダード」



- 一 「チャイム着席」をしよう。次の授業の準備は、休み時間にすませよう。
- 二 授業の始めと終わりには、しせいを正し、元氣よくあいさつしよう。
- 三 「ピン・ビタ・グー」よい姿勢で、授業に集中しよう。
背筋は「ピン」、足の裏は「ビタ」、お腹と机の間は「グー」。
- 四 鉛筆は3本の指で正しく持とう。
- 五 iPad を文房具のようにいつでも使おう。
- 六 ノートに書くときは下敷きを使おう。文字はていねいに書こう。
線を引くときは、定規を使おう。
- 七 発表するときは、黙ってまっすぐ手をあげよう。
名前をよばれたら「ハイ」と返事して、起立しよう。
- 八 話すときは、声の大きさを考え、ていねいな言葉で話そう。
- 九 聞くときは、話す人を見て、静かに最後まで聞こう。
- 十 自分の持ち物には、名前を書いて、大切に使おう。



2 生き生きとした、豊かな生活体験を



親子で一緒に何かをするという経験の中から、子どもはたくさんのことを学ぶ。

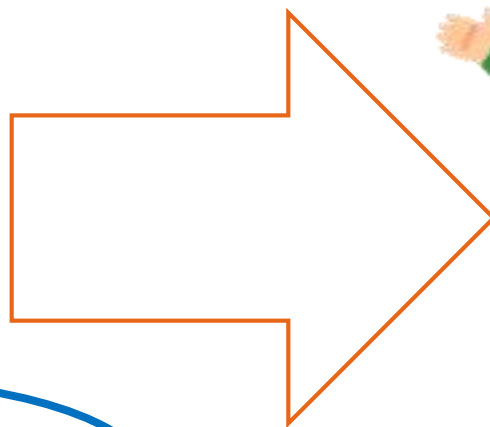


買い物

お手伝い



読み聞かせ



学校生活にもいろいろな面でうまく適応することができる。